

明治大学文学部 第4回読書感想文コンクール



◇募集要項

「堂々たる100人」を目ざそう！

応募資格 高校生および社会人

応募内容 課題図書から1冊を選び、1,200字以内で読書感想文を書いてください。
応募は未発表の原稿で、1人につき1点にかぎります。

応募形式 応募用紙(表紙)は文学部ホームページよりダウンロードしてください。
応募用紙には氏名(ふりがな)、年齢、住所、電話番号、高校生は、学校名と学年を明記してください。本文はA4サイズの400字詰原稿用紙3枚以内に「縦書き」で記入のうえ、郵送してください。応募作品は返却しません。ご記入いただいた個人情報は、本賞選考以外には許可無く使用いたしません。

優秀賞 100名(高校生部門、社会人部門あわせて)。
賞状ならびに作品集の贈呈、副賞として図書カード3,000円分。選考結果は、受賞者に郵送し、ホームページに発表します。優秀者全員の感想文は、「作品集」として単行本になります。作品集は受賞者ならびに各高等学校や図書館に寄贈します。作品の著作権については明治大学に帰属することとします。

課題図書 (著者五十音順)

1. 大崎善生著 『将棋の子』
将棋のプロを目ざす少年たち。棋士への登竜門をめぐる繰り広げられる青春の栄光と挫折の日々を力強く描く。
2. G・ガルシア＝マルケス作 『予告された殺人の記録』
これから起こる惨劇を誰もが知っていた。ただ1人を除いて。確実に事態は進行してゆく。さながら非情な運命のように。
3. クセノポン著 『アナバシス』
敵地の奥深くギリシア兵1万数千が孤立する。決死の脱出行を描いて今に伝えられる古典的名著。
4. ゲーテ作 『若きウェルテルの悩み』
人妻を愛してしまい、純粋さゆえに苦悩する主人公。あなたの心にじかに語りかける青春小説の最高傑作。
5. 幸田露伴作 『五重塔』
猛烈な嵐にも耐え抜く五重塔と、その塔をめぐる二人の職人の信念と魂のぶつかり合いを描ききった露伴文学の傑作。
6. 小林秀雄著 『モオツァルト』
著者は「モオツァルトのかなしさは疾走する。涙は追いつけない。」と書いている。だが挑戦してみる価値はある。それが若さだ。
7. シェイクスピア作 『ハムレット』
暗殺されたと息子に告げる父親の亡霊。果たして真実か。息子はなにをなすべきか。思考の意味と行動の意味を問い抜く。
8. 夏目漱石作 『三四郎』
進学のため地方から上京した純朴な若者が、「自己」とは何かという問いに真摯に向き合う青春の日々を描く。
9. トーマス・マン作 『トニオ・クレーゲル』
震えるような心のときめきと憧れ、失意と傷心、それでもなお美の追求に生きようとする若き日の作家の自画像。
10. 養老孟司他著 『復興の精神』
東日本大震災からはや1年。本書を手掛かりにしながら自分の心に問いかけ、命の尊さや真の幸福を今こそ考えてほしい。

締切 2012年 7月31日(火) 必着

表彰式 2012年 11月17日(土) 予定
於：明治大学駿河台キャンパス
(受賞者にはご案内状を送付いたします。)

応募及び
お問合せ 〒101-8301 東京都千代田区神田駿河台1-1
電話 03-3296-4181

明治大学文学部読書感想文コンクール選考委員会



受賞作品が1冊の本になります



詳しくは文学部ホームページをご覧ください。
<http://www.meiji.ac.jp/bungaku/>